

環境王国

# こまつ 里山通信

旧西尾村地区

美しい石、緑、水。  
心癒される  
小松の里山、西尾。

環境王国こまつ里山通信 旧西尾村地区

2017年4月発行 発行：こまつ SATOYAMA 協議会

〒923-0335

石川県小松市滝ヶ原町ウ20

TEL:0761-65-2436

里山の農産物は下記にて  
お買い求めいただけます。

道の駅こまつ木場潟

石川県小松市蓮代寺町ケ 2-2

TEL / 0761-25-1188

営業時間 / 8:30 ~ 18:30

(11月~3月は18:00まで)

<http://www.michinoeki-kibagata.com>

西田農園

石川県小松市岩上町イ 149

TEL / 0761-41-1647

<https://www.nishitanouen.com>

※野菜購入希望の方は事前に電話かHPで  
お問い合わせ下さい。



環境王国こまつ

小松市は自然環境と農業のバランスが保たれ、安心できる農産物の生産に適した環境が認められ平成23年10月に北陸三県の自治体としては初となる「環境王国」として認定されています。

詳しくは [Q環境王国こまつ](#) で検索



アクセス情報

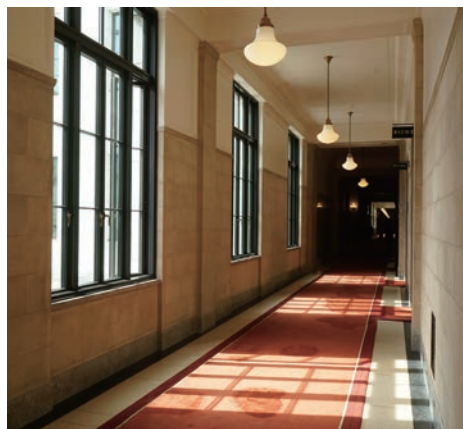
小松空港から旧西尾村地区まで車で約25分  
小松駅から旧西尾村地区まで車で約20分  
羽田空港から(小松空港経由)  
旧西尾村地区まで約1時間25分  
東京駅から新幹線(金沢駅経由)  
旧西尾村地区まで約3時間10分



観音山山頂近くの観音堂

## 西尾八景の一つ、観音山

観音下の地名は、山の上に観音様が祀ってあることに由来する。観音山の頂上へと続く観音下石でできた五五五段の石段を登ると、頂上近くの岩窟の奥に観音様を納めた小さなお堂がある。伝承によると、白山を開いた高僧泰澄が自ら彫った観音木造をこの地に安置し、霊場としたが、およそ三百年前、その観音像を盗賊が盗もうとした。ところが観音像は次第に段々重くなり、耐えきれなくなつた盗賊は川に捨ててしまった。観音像を失つた観音下の村人は悲しみ、前の観音像と似た木像を作り、この岩窟にお祀りしたと言われている。



国会議事堂内の観音下石が使われた廊下



兵庫県西宮市にある武庫川女子大学 甲子園会館（旧甲子園ホテル）・国の近代化産業遺産および登録有形文化財。フランク・ロイド・ライトの愛弟子遠藤新の設計で観音下石が多用されている。



小松市観音下町（かながそまち）の石切り場

## 人々を魅了する かながそ 里山の銘石、観音下石

旧西尾村は、梯川の支流、郷谷川が北流する小松市の山間部に位置する自然にあふれ、ゆつたりとした時が流れる美しい里山集落。平成二十八年四月、文化庁が日本の魅力を国内外に発信するため国内外に発信するための制度である「日本遺産」に認定された小松市の石文化。その一つが温かみのある黄色が特徴の観音下石。商品名として日華石とも呼ばれる。

大正八年に尾小屋鉦山の鉦山鉄道として開通した尾小屋鉄道によって運搬が容易となり販路は石川県内だけでなく、関西、関東にも広がり、国会議事堂、東京銀座の松阪屋デパート、西宮市甲子園ホテル（現・武庫川女子大学甲子園会館）などでも使われた。観音下石は軽量でカビにくく湿気・熱にも強いことから倉庫を作る素材としては最適と言われており、また昭和五年、七年の二度にわたる小松の大火でも延焼せずに残っていたことから、その評価が一段と高まった。



布橋町の水芭蕉

旧西尾地区の玄関口、布橋町。町の名の由来は「野の端」が「ぬのはし」に訛り、「布橋」となったと言われている。布橋町は水芭蕉群生地があることで有名で、標高わずか五十メートル

の低地に群生しているのは全国的にも珍しい。小松市の文化財に指定されており、群生地ですぐ近くまで車で行くことから、四月の花の季節には多くの人が訪れる。

## 低地に群生する珍しい 布橋町の水芭蕉



鷹落山の谷筋は山菜の宝庫の一つ

## ハイキングに最適な 旧西尾村地区の山々と山菜

旧西尾村地区には手軽な低山ハイキングに適した山がいくつもある。標高約六五〇メートルの大倉岳、二一〇メートルの観音山、四九四メートルの鷹落山、三二八メートルの蓮如山。その内の一つ、鷹落山は西俣川の上流にある。西俣町からの登山道は、西俣川を渡り、農道を少し上ると谷の入り口に入って、そこから谷筋を歩く。この谷筋は山菜の宝庫で、四月のこの日はカタハ（ミズとかウワバミソウなどとも呼ばれる）の他、ハナイカダ、キボウシ、ギシギシなどをあちこちで見つけることができた。

旧西尾村地区に限らず、小松の里山はどこも山菜が豊富で、旬の時期だけでなく、干したり塩漬けにしたりして冬の間の貴重な食糧としても集落の人々に愛されている。



小松ではカタハと呼ばれる山菜。ヌメリ気とシャキシャキした歯触りが嬉しい人気の山菜で、煮ても炒めても美味しい。



ハナイカダは葉っぱの真ん中に実が付くというユニークな山菜。クセもアクもなく、天ぷらにすると美味しい。



## 美しい シダレザクラ 「千恵子桜」

松岡町の千恵子桜

昔、蓮如上人が草庵を結び、後に松岡寺がつくられたことで、「松岡村」と呼ばれるようになった松岡町。町内には石川県を代表する美しいシダレザクラがあり、「千恵子桜」と呼ばれている。この桜は、松岡町に住んでいた男性が昭和二十八年に姪の村中（旧姓堀川）千恵子さんがブラジルに嫁ぐ際、幸せと無事を願って自宅の庭に植えたもので、現在では高さ十八メートル、幹回りには最大約二・九メートルにまで成長した。「千恵子桜を育てる会」というファンクラブが保存活動を行っており、夜間ライトアップも行われ春には多くの花見客で賑わう。



西田農園では研修生も積極的に受け入れている。両側が西田ご夫妻。

●西田農園  
 小松市岩上町イ 149  
 TEL:0761-41-1647  
<https://www.nishitanouen.com/>

郷谷川の支流、西俣川沿いの岩上町には、栽培する有機野菜の種類が多さでは国内屈指の西田農園がある。野菜ソムリエの資格を持つ西田俊一さん、幸恵さんご夫妻が、里山の自然豊かな土地でミネラル豊富な西俣川の清流水と手作りの有機肥料を用い、完全無農薬でハウスと露地を合わせて年間百十種類以上の野菜を育てている。

種類の多さと美味しさが口コミなどで広がり、西田さんの野菜しか食べられないという個人宅への宅配の他、地元のスーパードレストランだけでなく、東京のレストランや八百屋にも出荷している。西田さんの野菜の美味しさはこの土地の気候風土と西田ご夫妻のたゆまぬ努力が生み出したものだ。

## 料理人を魅了する 多種多様の有機野菜

ビターレビス、ルッコラ、紫からし菜、紅芯大根など珍しい品種を含めて110品目以上の野菜を栽培する西田さん。野菜本来の美味しさを味わってほしいと、生食用のサラダ野菜の栽培に力を入れている。



西俣川の美しい清流

## キャンプ場と自然学校 自然と触れて学ぶ場所 西俣

澄んだ空気、木々の緑、美しい清流の音。蓮如山と鷹落山を望む山間にある西俣キャンプ場は、車を乗り入れられるオートキャンプ場、日帰り用のデイキャンプ場を併設しており、どんなアウトドアタイプにも対応可能なマルチキャンプ場。夏は川遊びや虫観察、春秋には山菜取りや栗拾いなど自然散策が楽しめる。夜は静寂に包まれ、満天の星も楽しめる。炊事施設や、温水シャワー、水洗トイレ、コインランドリーなど完備しているため、キャンプ初心者の方も安心して利用できる。また、近くには廃校となった西俣小学校を改装して誕生した西俣自然教室がある。キャ

ンプファイヤーができる専用の場所や、川遊びや森林浴の他、家族連れや子供たちの林間学校・大学のサークルの合宿など、市民だけでなく広く自然体験や集団宿泊研修に利用されている。



●西俣キャンプ場  
 西俣自然教室  
 (指定管理者：西俣創造の森振興会)  
 小松市西俣町ニ 217  
 TEL:0761-67-8100